SOFTIMAGE 3D FAQ&Tips

Softimageシーンデータのダウンコンバートの方法

通常、上位のバージョンのSoftimage 3Dで作成したシーンを、下位のバージョンのSoftimage 3Dで読み込もうとすると、エラーが出力され、読み込むことができません。つまり、Softimage 3Dのシーンデータは 上位コンパチではありますが、下位コンパチではありません。そのような場合は、シーンデータをダウンコンバートすることにより、下位バージョンのSoftimageで読み込むことができるようになります。

Softimage 3Dではダウンコンバータとしてscnloadコマンドが用意されています。scnloadは、DKitのサンプルとして提供されていますので、SoftimageのCD-ROMからはインストーラにて、DKit(Developers Kit)を選択してインストールしておく必要があります。

【 IRIX版 】

1. 環境設定にて$SI_LOCATION/3D/dev/DKit/binにパスを通します。(既に通っていれば問題ありません)
   例: set path = ($SI_LOCATION/3D/dev/DKit/bin $path)
   これは、ホームディレクトリの.cshrcまたは .softimageファイルにて記述して下 さい。
2. ログインし直して、上記の設定を有効にします。
3. コマンドラインから以下を実行します。
   % scnload <変換前シーンファイル名><変換後シーンファイル名> -r $SI_LOCATION/3D/rsrc -d <変換前のシーンが入ったデータベース名> -O <出力先デ ータベース名> -v <ターゲットのversion番号>

【 NT版 】

1. 環境設定にて%SI_LOCATION%¥3D¥dev¥DKit¥binにパスを通します。(既に通っていれば問題ありません)
   例: Softimageグループから Edit SETENV.batを開き、パスを追加します。
   set Path = %SI_LOCATION%¥3D¥dev¥DKit¥bin; ……
2. SoftimageグループからSI 3D Command Promptを開きます。

3. IRIX版と同じく、scnloadコマンドを実行します。
   ただし、-r %SI_LOCATION%¥3D¥bin¥rsrcとして下さい。

変換後のバージョンでサポートされていない機能を使っている場合はデータが欠落することになりますのでご注意下さい。コマンドだけ入力すると使い方が出力されますので併せて参照して下さい。

≪ Back / Top ▲

"SOFTIMAGE 3D / FAQ&Tips"の内容に関するお問い合わせは、ユーザーIDをご記入のうえ、support@cg.comtec.daikin.co.jpまでお願い致します。

Links ▶ ダイキン工業株式会社 ▮▶ 電子システム事業部

Copyright (c) 1996-2001 DAIKIN INDUSTRIES, LTD.

Last updated June 01, 2001. *Copyright (c) 1996-2001 DAIKIN INDUSTRIES, LTD.*
www-admin@comtec.daikin.co.jp